

「まなびの広場」は那須教育事務所ホームページに掲載されます。  
http://www.pref.tochigi.lg.jp/m56/system/desaki/desaki/nasu-kyouiku01.html

毎月第3日曜日は「家庭の日」

## 将棋のまち大田原

大田原市では、「将棋のまちづくり」を推進しています。将棋の王将戦、小中学校将棋大会、将棋のつどい、将棋教室等、将棋に関する行事を多数開催しており、子供から大人まで幅広い世代の方が将棋を楽しんでいます。プロ棋士に指導していただく機会もありますので、ぜひご参加ください！

〈これからの大田原市内将棋イベント〉

### ○ふれあいの丘将棋大会

日時：平成30年1月21日（日）  
午前8時30分～

会場：ふれあいの丘

問合せ：ふれあいの丘 TEL28-3131

### ○第67期王将戦

日時：平成30年2月3日（土）、4日（日）

会場：ホテル花月

問合せ：文化振興課 TEL98-3768

### ○将棋のつどい

日時：平成30年2月17日（土）  
午前9時45分～

会場：生涯学習センター

問合せ：生涯学習課中央公民館係  
TEL23-2005



## 「クラフト出前講座」やっています！

那須町では、家庭教育支援の一環として、親子のふれあいの時間を作るために、「クラフト出前講座」を実施しています。この講座は、新聞紙や牛乳パック、割りばし等、身近にある物を使い、飛行機やブーメラン、ツリー等を親子で作成する体験になります。

小学校や保育園の学年部会等の希望の内容や時間に合わせて、家庭教育支援オピニオンリーダー「かおり会」の皆さんと生涯学習課が出向いて、実施しています。

参加された保護者の方からは、「親子で一つのものを作りながら、コミュニケーションが取れてよかった。」「グループの活動だったので、他の家庭の子供やその保護者の方とコミュニケーションがとれて良かった。」など、好評をいただいています。

今後も、親子のふれあいの時間を大切にしていくなめのお手伝いをさせていただこうと思います。



## なすしおばら まなび博覧会

11月11日（土）・12日（日）の2日間、宇都宮共和国那須キャンパスを会場に「なすしおばら まなび博覧会（通称「なしお博」）」が開催されました。

初日は風が強かったものの天気にも恵まれ、2日間で約9,000人が来場しました。

会場では児童生徒作品展、乗馬等の体験コーナーや飲食コーナーなど、様々な催しが行われました。11日には、とちぎ子どもの未来創造大学出前講座の「十二単と鎧を着てみよう」が開かれ、参加した子供たちは少し緊張した面持ちで、十二単に袖を通していました。

また、ボランティアとして、市内の中学生28人が会場案内や模擬店での販売等で活躍しました。参加者からは、「大変だったが、いろいろな人と触れ合うことができてよかった。」などの感想が寄せられました。



## 生の演奏を楽しみました！

本県では、子供たちに一流の文化・芸術に触れる機会を提供すべく、毎年様々な文化関係事業を展開しています。本地区でも、21校の小中学校がこの事業を実施しました。

その中の一つ、「学校訪問演奏会事業」を紹介します。この事業は、子供たちに音楽のすばらしさを肌で感じてもらうため、プロの演奏者が生のクラシック音楽の演奏を行うものです。今年度、優先地区となる本地区は、10月に各市町で1校ずつ公演を実施しました。

公演では、Ensemble Triptic（アンサンブル トリプティック）の3人が、サクソ、トランペット、ピアノで華麗な演奏を披露し、子供たちは終始、生の演奏を楽しみました。特に、ディズニーメドレーが演奏されるとひととき大きな歓声が起こり、知っている曲では演奏に合わせて元気よく歌う姿が見られました。

次年度も、多くの子供たちが“本物”に触れる機会が提供できればと思います。

